



下唐川砦



主郭から西方を望む

所在地：石川県鳳珠郡穴水町下唐川
 別称：下唐川堡
 立地：尾根先端、標高110m
 城主：不明
 時期：戦国
 見学時間（参考）：30分～50分

小又川支流の唐川左岸の尾根先端に占地し、南側を流れる唐川と北の谷あいから流れ出た小川が山裾を流れて東方の尾根先で合流する三方を天然の濠に囲まれた要害といえる。尾根続きの通称「城の腰」を県道が東西に分断して通り、独立丘のように見える。



西から砦跡を望む

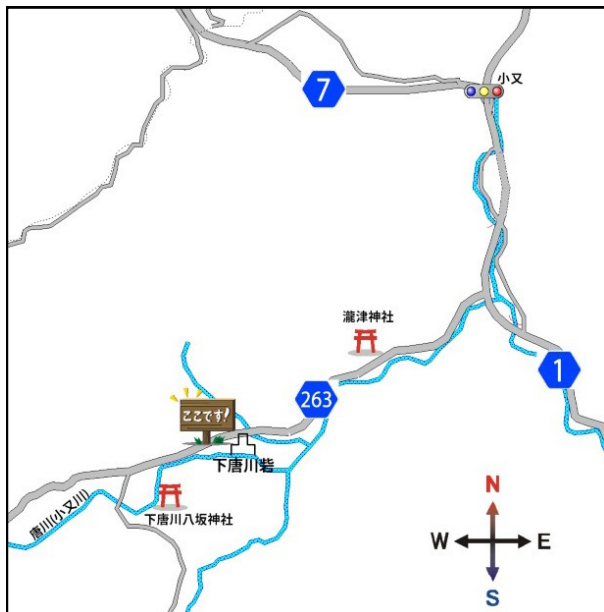
砦は長氏が居城とする穴水城とかつて居城としていた荒屋城とを結ぶ山越えの往来の中間に位置することから、城主は長氏に味方する人物だったと想像させる。地元の伝承によれば「穴水の殿様が領地の検分にこの地を訪れた際、この場所に城を築き、兵を入れ強弓を競わせたが、謙信能登進入の際、城兵はもちろん村の若者も兵隊として穴水の城にとられ、残された女子供は尼寺へ、年寄りには城に立て籠もった」「その後、世は改まったが盗人、狼藉者が横行し、村人は武器を手にして交替で城山に上り、不審者が侵入するのを監視した」とされ、穴水城の支城として築かれ、その後自衛のため村城として再利用されたと考えることができる。天正6年（1578）、長連龍が織田方の助力を得て、上杉方に占拠された穴水城を奪還した際には、鳳至郡内の在所の長（おさ）衆が支援したと伝えられ、地元の伝承と一致する部分もある。



登城口



主郭には東屋が建つ



主郭直下の豎堀



主郭の東直下の堀切

いしかわ城郭カードに関する最新情報・お問い合わせ
 北陸城郭プロジェクト（フリー・スタイル有限会社）
 〒929-0335 石川県河北郡津幡町井上の荘3-9
 TEL. 076-204-6046 FAX. 076-289-3943
 E-MAIL. contact@j-sampo.com
 ホームページ城郭さんぽ <https://www.j-sampo.com/>